

## 正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申し上げます (2018年9月14日)

### ■第1刷 (2018年12月1日発行) の修正・更新箇所

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
連載 Common Disease診療のためのガイドライン早わかり					
1458	表1	クリプトス <b>ト</b> リジウム	クリプトス <b>ポ</b> リジウム	修正箇所は※1参照	18/04/18
1460	図1	クリプトス <b>ト</b> リジウム	クリプトス <b>ポ</b> リジウム	修正箇所は※2参照	18/04/18
連載 聞きたい！知りたい！薬の使い分け					
1469	図2	インスリン分泌 <b>腦</b> 低下	インスリン分泌 <b>能</b> 低下	図中の「2型糖尿病の病態」の枠内の黄色い三角の中の文字に誤植がございました	18/09/14

### 図表

※1

表1 急性下痢症の診断のための手がかり

病歴	考えられる病原体/病因
熱のない、血性下痢を伴う腹痛	シガ毒素産生性大腸菌
血性の便	サルモネラ、シゲラ、キャンピロバクター、シガ毒素産生性大腸菌、クロストリジウム・ディフィシル、赤痢アメーバ、エルシニア
キャンプ、衛生処理されていない水の消費	ジアルジア
以下の食物摂取と関連するもの	
焼き飯	バチラス・セレウス
生の牛ひき肉あるいは芽野菜	シガ毒素産生性大腸菌 (例えば O157:H7)
生乳	サルモネラ、キャンピロバクター、シガ毒素産生性大腸菌、リステリア
魚介類、特に生か調理不十分な甲殻類	コレラ、腸炎ビブリオ
調理不十分な牛肉、豚肉、鶏肉	黄色ブドウ球菌、ウェルシュ菌、サルモネラ、リステリア (牛肉、豚肉、鶏肉)、シガ毒素産生性大腸菌 (牛肉、豚肉)、セレウス菌 (牛肉、豚肉)、エルシニア (牛肉、豚肉)、キャンピロバクター (鶏肉)
デイケアの利用	ロタウイルス、 <b>クリプトスポリジウム</b> 、ジアルジア、シゲラ
性的な糞口接触	シゲラ、サルモネラ、キャンピロバクター、原虫疾患
入院	クロストリジウム・ディフィシル、治療の副作用
HIV 感染、免疫抑制	<b>クリプトスポリジウム</b> 、微孢子虫、イソスポーラ、サイトメガロウイルス、マイコバクテリウム・アビウム・コンプレックス、リステリア
疾患に関連する症状としての下痢	内分泌：甲状腺機能亢進、副腎不全、カルチノイド腫瘍、甲状腺癌様がん 消化器：潰瘍性大腸炎、クローン病、過敏性腸症候群、セリアック病、乳糖不耐症、虚血性腸炎、大腸がん、短腸症候群、吸収不良症候群、ガストリン産生腫瘍、VIP産生腫瘍、腸閉塞、分泌過剰を伴う便秘 その他：虫垂炎、憩室炎、HIV感染症、全身性の感染症、アミロイドーシス、子宮付属器炎
薬剤性あるいは他の治療に関連する症状としての下痢	抗菌薬 (特に広域の抗菌薬)、便秘薬、制酸薬 (マグネシウム、あるいはカルシウムベースの)、抗がん剤、コルヒチン、骨盤内放射線治療 低頻度：PPI、マンニトール、NSAIDs、ACEI、脂質異常症治療薬、リチウム
体重減少を伴う慢性下痢	ジアルジア、 <b>クリプトスポリジウム</b> 、サイクロスポーラ
妊娠	リステリア
アナルセックス	単純ヘルペスウイルス感染、クラミジア、淋菌、梅毒
肛門痛や直腸炎	キャンピロバクター、サルモネラ、シゲラ、赤痢アメーバ、クロストリジウム・ディフィシル、ジアルジア
米のとぎ汁様の便	コレラ
共通の食物を摂取した複数の人間が急性に発症した場合	産生された毒素による食中毒 発症が6時間以内：黄色ブドウ球菌、セレウス菌 (典型的には嘔吐を引き起こす) 発症が8~16時間以内：ウェルシュ菌タイプA (典型的には下痢)
途上国への旅行	腸管毒素産生性大腸菌が最もコモン 不衛生あるいは調理不十分な食事、糞便で汚染された水や食物であれば病原体はさまざまな可能性が考えられる (シゲラ、サルモネラ、赤痢アメーバ、ジアルジア、 <b>クリプトスポリジウム</b> 、サイクロスポーラ、エンテロウイルス)

(文献 1 p.182 より引用)

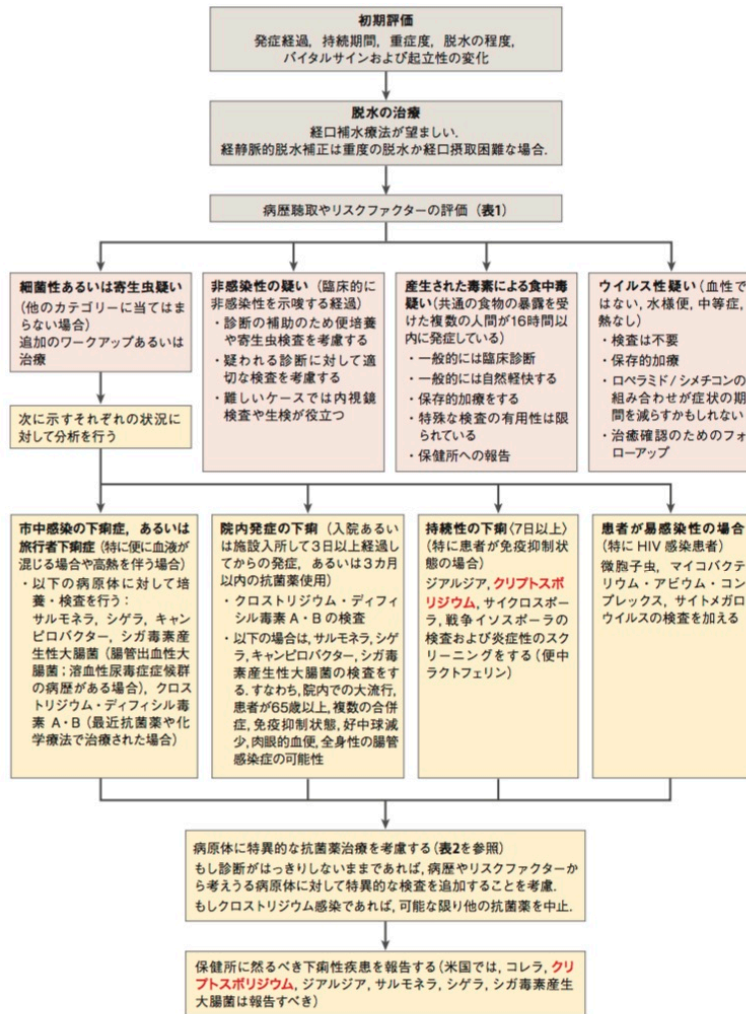


図 急性下痢症の治療アルゴリズム  
(文献 1 p.185より引用)